

自分の考えを表現し、友達の考えと比較する学習活動

算数科・小学校3年・大きい数の筆算を考えよう

ねらい：1000－3位数の筆算の仕方を考えることができる。

期待される効果

- ・ノートの代わりにタブレット端末を使うことで、書いたり消したりすることが容易になり、考えを表現しようとする意欲を高めることができる。
- ・大型提示装置を使って、異なる考えを同時に提示することで、児童が比較して考えやすくなる。

使用する機能：ペン、テキスト、画面共有

使用するアプリ：学習支援ソフト（ロイロノート）



	活動内容	活用ポイント／留意点
導入	<p>一斉 問題の確認</p> <p>個別 課題の確認</p>	<p>1 問題の確認</p> <p>265円の画用紙を買うために、レジで1000円札を出しました。おつりはいくらですか。</p> <p>・「1000－265」は、十の位からも百の位からも繰り下げて筆算することができないことに気付く。</p>
	<p>個別 自力解決</p> <p>ペア 一斉 考えの交流</p>	<p>課題：筆算の仕方を考えよう。</p> <p>2 自力解決</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロイロノートの資料箱からカードを取り出し、自分のノートに追加する。 ・手描き入力で自分の考えを図や文章で説明する。 ・筆算の仕方を記入したカードを教師に提出する。 <p>3 筆算の仕方についての話し合い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを相手に伝える。 ・自分の考えとの共通点や相違点を捉えながら、相手の発表を聴く。 ・大型モニタまたは、タブレット端末の画面を見ながら、2つの考え方の違いを考える。
まとめ	<p>個別 適用問題への取組</p> <p>個別 振り返り</p>	<p>・ロイロノートの資料箱に、筆算が書いてあるカード、$\boxed{100}$、$\boxed{10}$、$\boxed{1}$のカードや筆算のヒントカード等を保存しておき、児童が自分の学習に必要な資料や問題を選択できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提出されたカードを点検し、コメントを付けてカードを返却したり、指導が必要な児童を中心に個別対応を行ったりする。 ・タブレット端末の画面を提示しながら、ペアで考えを伝え合うよう促す。 ・提出されたカードを一覧表示する。 ・異なる二つの考えを、全員のタブレット端末に送るとともに、大型モニタで投影して相違点や共通点を考えさせる。 <p>・事前にロイロノートの資料箱に「今日のメニュー（とんかつ838円、カレー693円等）」を保存しておき、児童がメニューを自由に選び、1000円札を出したときのおつりを求める計算練習ができるようにしておく。</p>